

東北に春を告げるまち

広報

ひろの



広報ひろの 500号



●Contents

広報ひろの500号広野町のあゆみ	2～5	くらしの情報	18～21
町長施政方針	6～9	図書館だより	26
当初予算編成	10～11	広野町内ごみ収集カレンダー	27
一般住宅除染の検証	12～13	水道修理当番表	28
まちの話題	14～15	モニタリングデータ	29
ひろのっこ	16～17	震災から2年	30

No. 500

2013.4



広報ひろの 500号

広野町のあゆみ

昭和26年4月に創刊した
広報ひろののも今月号で50
0回目の発行となりました。

町民の方々の協力によ
り、広野町の今を伝え続け
てきた広報紙。そこには、
時代とともに移りゆく広野
町の歴史が刻まれていま
す。

これからも行政と町民の
みなさんをつなぐ架け橋と
して、町の復興と発展の姿
をお知らせしていきます。

今月号では、広報紙を通
して広野町の歴史を振り返
ります。



今も宿場町の姿を残す東町の町並み

当時の担当者に聞く

松本 信 公民館長（広報担当歴 3年）

私が担当した5月号から紙面をB5からA4に変更しました。担当として心がけたのは、誰にでも読んで貰える広報紙を目指して、町民が多く登場できるように写真を多くし、シリーズ物を取り入れました。



310号



特別号

特集号



昭和43年11月に配布した「ひろの 明治100年史 特集号」昭和43年は、明治100年を記念すべき年とのこともあり特集号を発行。明治時代に広野町に貢献した方々や昭和30年頃に全盛期を迎えた新広野炭鉱株式会社小松鉱業所について掲載されています。B5版全5ページ。

86号



昭和42年8月発行の第86号。昭和26年4月より、広野町公民館報として広報を発行していましたが、役場に保管されている最古のものがこの号になります。月1回の発行で、文字によるお知らせが中心の紙面でしたが、表紙には、旭化成工業より寄贈されたプールで遊ぶ子供たちの写真が掲載されました。B5版全3ページ。1部10円で販売。

100号



昭和43年10月号。昭和26年4月より、広野町公民館報として発行してから100号。このころからすでに、広報委員会を組織し、住民と行政とのつながりを持たせるための手段として広報を編集。昭和42年、43年と連続して県の広報コンクールで入賞を果たしました。表紙は、成徳寺の阿彌陀像。

200号



昭和56年10月号。昭和26年4月より、広野町公民館報として発行してから200号。総合グランドで行われた町民体育大会の様子や広野火災総合防火訓練の様子について掲載されています。このころになると、写真やイラストが増え、町民目線で広報づくりをしていることが伺えます。B5版全5ページ。

当時の担当者に聞く

佐藤和也 議会事務局書記（広報担当歴 5年）

平成19年4月号から平成23年3月号までの5年間、分かりやすい記事・魅力的な表紙・読みやすい紙面を心がけ、広報紙づくりに取り組みました。東日本大震災時には、号外版を作成しました。

472号



484号



270号



昭和63年2月発行の第270号。この年に現在の広野町役場庁舎が完成しました。また、昭和59年度より5期にわたり敷地造成をした工業団地にも続々と企業が進出し、この年に現在の富士フィルムファインケミカルズとの立地基本協定を締結しました。B5版全8ページ。

300号



平成2年8月発行の第300号。この年は、町政施行50周年の年にあたり、記念イベントとしてNHKのど自慢大会が広野町で開催されました。また、平成元年1月号より、表紙がカラーになりました。

広野町のあゆみ

平成3年5月発行の第309号。この号より、B5版より現在のA4版に変更になり、表紙には子どもたちの元気いっばいの写真が掲載されています。この年に、広洋台二丁目の造成工事が始まり、二ツ沼総合公園の宿泊棟・ローラースケート場・バーベキュー広場が完成しました。



309号

平成11年11月発行の第351号。この号には、相双地方で初めて天皇皇后両陛下が広野町に来町された様子が掲載されています。また、この年には、21世紀の幕開けを目指し、2年間で全国を踏破する「伊能ウォーク」が開催されました。伊能忠敬が広野町を測量した資料も掲載されています。



351号

- | | | | |
|------|----------------------------------|------|--|
| S 15 | 4月1日 広野町制施行、初代町長に根本一良氏 | H 4 | 11月 東京電力㈱広野火力発電所4号機運転開始 |
| S 30 | 4月 国勢調査人口6532人と過去最高を記録、炭田景気で賑わう。 | H 5 | 3月 児童館完成 |
| S 38 | 1月 小学校築地校舎工事全面改築終了 | H 7 | 3月 広野町民歌「広野賛歌」を制定 |
| S 46 | 3月15日 東京電力㈱火力発電所の建設誘致決定 | H 10 | 4月 第1回ひろの童謡祭り開催 |
| S 47 | 2月 町民号の運行始める。 | H 11 | 7月 Jヴィレッジがオープン、高田宮さまを迎えオープニングセレモニー |
| S 48 | 8月 役場庁舎完成 | H 12 | 4月 町民バス運行開始 |
| S 51 | 4月 広野町立広野幼稚園設立 | H 14 | 10月 「天皇皇后両陛下下行幸啓」東京電力㈱広野火力発電所へ視察 |
| S 54 | 10月 幼稚園舎新築完成 | H 16 | 1月 2000年オープニングイベント開催 |
| S 60 | 3月 広野駅が特急停車駅となる | H 17 | 3月 常磐自動車道いわき四倉〜広野間開通 |
| S 62 | 5月 ミカンの苗木全戸に配布 | H 18 | 5月 アルゼンチン代表チームキャンプイン2002 FIFAワールドカップ開会 |
| S 63 | 2月 役場庁舎増築工事完成 | H 20 | 7月 東京電力㈱広野火力発電所5号機が営業運転開始 |
| H 元年 | 6月 東京電力㈱広野火力発電所3号機100万kw完成 | H 22 | 4月 JF Aアカデミー福島が開校(1期生17名) |
| H 2 | 4月 NHKのど自慢大会開催 | H 20 | 5月 Jヴィレッジでサッカーワールドカップ日本代表が国内最終合宿(サポーター約66700人來場) |
| H 4 | 5月 二ツ沼総合公園一部供用開始 | H 22 | 7月 埼玉県三郷市と災害時における相互応援に関する協定を締結 |
| H 5 | 11月 町制施行50周年記念式典 | H 22 | 11月 町制施行70周年記念行事開催 |



382号

平成14年6月発行の第382号。この号には、2002年の日韓ワールドカップに向けて、アルゼンチン代表チームがJヴィレッジでキャンプする様子が掲載されました。広野町がアルゼンチン一色に染められました。

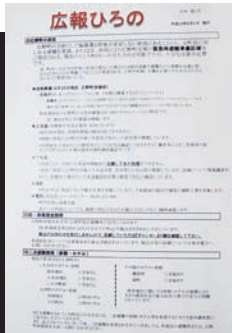


400号

平成15年12月発行の第400号。この号には、第15回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会の様子について掲載されています。この年は、平成14年11月16日にオープンした二ツ沼総合公園パークゴルフ場の利用者が5,000人を達成。また、平成14年3月23日に開通した広野ICの利用台数が100万台を達成しました。

号外

平成23年5月1日発行の広報ひろの号外。平成23年3月11日の東日本大震災以降、避難を余儀なくされている町民のみなさんに対し、広報ひろの号外を発行。広野町の情報や行政機能の情報などを掲載しました。





三郷市のボランティアの方と広野の子どもたち

絆、深まる

東日本大震災により、ふるさとを離れ、三郷市での避難生活がはじまった子供たち。

それぞれが慣れない土地での生活に不安を抱えていましたが、そんな思いを吹き飛ばしてくれたのが三郷市のボランティアの方でした。当時、大学生だった伊藤さん達は、現在もいわき市に定期的に足を運び、交流を続けています。

H 25	1月1日	東京電力(株)福島復興本社がJヴィレッジに設立
	8月27日	小中学校、幼稚園、保育所、児童館が町内で再開
	3月31日	町長発令の避難指示解除
H 24	3月1日	役場機能がいわき市常磐地区(湯本支所)から本来の庁舎へ復帰。
	10月31日	二次避難所(旅館・ホテル)完全閉鎖
	9月30日	緊急時避難準備区域解除
	7月31日	一次避難所完全閉鎖
	4月22日	広野町全域が緊急時避難準備区域に指定される。
	4月15日	役場機能を小野町からいわき市常磐地区(湯本支所を設置)へ移転
	4月9日	避難所から旅館、ホテルなどへの二次避難開始
	4月15日	役場機能を小野町からいわき市常磐地区(湯本支所を設置)へ移転
	3月15日	福島第一原子力発電所から20〜30km圏内屋内退避指示発令
	3月15日	福島第一原子力発電所 3号機水素爆発
	3月14日	全町民に避難指示を発令(町長)
	3月13日	福島第一原子力発電所から20km圏内に避難指示
	3月13日	福島第一原子力発電所から20km圏内に避難指示
	3月12日	福島第一原子力発電所 1号機で爆発音、白煙が発生
	3月12日	推定9mの巨大津波襲来
H 23	3月11日	震度6弱の地震発生
	14時46分	震度6弱の地震発生
	15時30分頃	推定9mの巨大津波襲来



応援職員のみなさん

全国から、力強い応援

東日本大震災以降、全国各地より、約200人の方々から応援職員の派遣をいただいております。その多くの方々から広野町の復興のために力になりたいと自らが志願。

4月1日現在、9名の方々より応援をいただいております。岐阜市役所から派遣されている山本さんは、「広野町が元の活気を取り戻せるよう、役場のみなさんと力を合わせて頑張ります」と話してくれました。

応援職員のみなさん、ありがとうございます。

町長施政方針

平成25年度は、復旧から復興へ向かう年にしなければなりません。我が町を取り巻く環境は、依然として大変厳しい状況ではありますが、広野町の再生を目指して策定した、第一次広野町復興計画の2年目として、計画に掲げた事業の実現に向けて、果敢に取り組んでまいります。

町民の帰還促進に係る事業

1



除染

本年2月に実施しました住宅周りの放射線量モニタリング調査結果では、一昨年11月の調査線量と比較すると、平均値は当面の目標値である追加被ばく線量の半減が達成されています。しかし、宅地周りには、まだまだ放射線量の低減が図れていない箇所が数多くあることから、引き続き、環境省と協議の上、追加除染を実施していきたいと考えております。

また、農業用ため池などの底の土壌から高濃度の放射性セシウムが検出されていることから、除染した農地への再汚染防止対策のための実証事業に着手することにいたしました。

平成25年度は、生活圈道路の沿線から20メートル範囲の除染、家屋敷地に隣接している空地・原野・雑種地の除染および墓地の除染と未同意の住宅・森林・農地の除染、さらには、住宅周りの線量が低減しない箇所の追加除染を予定しております。町民が自分の目で現状を確認、判断できるよう、引き続き放射能に関する情報を発信していきたいと考えております。

仮置き場・減容化施設

仮置き場については、廃棄物を適正に分別し、処理・処分することに努め、町民の生活環境の改善を図ります。

また、減容化施設については、現在、建設予定地の立木調査および埋蔵文化財の試掘調査を行っているところであり、今後も環境省と打ち合わせを行い、建設実現に努めます。

2



3



道路網の計画的整備

道路網の計画的な整備については、福島県の事業と連携を図りながら、津波被災地の下浅見川地区と下北迫地区の道路網の整備に全力を傾注するとともに、小松・南山線小松橋整備事業、北沢・東下線改良工事を実施し、また中央台・山の神線浅倉橋整備事業、築地・新町線広野橋整備事業、北釜・東町線の測量設計業務に着手します。

農業施設災害復旧事業

農業施設災害復旧事業については、津波被災農地の災害復旧と町内全域にわたる農業施設の災害復旧事業は、本年の水稻作付けに支障とならないよう取り組んでいきます。

4



5



教育

公立学校施設の災害復旧事業については、二カ年度の繰越事業で実施していましたが、本年度をもって完了し、今回の学校施設の災害復旧事業により一定の教育施設の回復が図られました。

また、教育施設での放射能に対する不安解消並びに教育環境のさらなる改善を図るため、引き続き施設の環境改善に努めます。

さらに、広野小学校・広野中学校に通学する児童生徒の通学支援として、町内外のスクールバスを引き続き運行します。

学校給食については、使用食材に関して産地の指定や食品放射線検査機器を使用し、放射性物質の検査を引き続き実施し、給食の安全安心の確保に努めます。

積算線量計の配布

積算線量計の配布については、町民帰還の促進を図るため、町民一人ひとりの不安解消と安全・安心を確保する一環として、平成25年第一回臨時会において議決いただきましたので、早期の配布に努めます。

6



7



助成金

避難生活によって離散している町民の繋がりは希薄となっており、このことも帰還しようとする意欲を弱めているものと思われます。そのため、行政区が行う懇談会などに要する経費を助成する「コミュニティ交流事業助成金」を設け、町民が顔を合わせることで繋がりを取り戻し、帰還を促します。

また、既に帰還している方の移動手段を確保するため、引続き町民バスを運行するほか、JR常磐線を利用していわき方面へ行かれる方に対し、その運賃の一部を助成する「帰還者に対するJR利用運賃助成金」を新設します。

町と町民に活力を与える事業

駅東側の土地利用

第一次広野町復興計画のシンボル事業となっている駅東側地区の土地利用再編については、一日でも早い実現に向け最大限の努力をしていきます。

災害公営住宅につきましては、建設予定地から埋蔵文化財が検出された建物の配置計画を一部変更し、埋蔵文化財との調和を図りながら早期完成を目指します。

復興道路整備事業については、計画道路の用地取得を重点的に行い、まとまり次第駅東側開発との整合性を図りながら工事を実施したいと考えております。また、JR跨道橋および駅自由通路につきましては、JR東日本との工事及び設計協定の締結を行い、早期完成に向け事業の推進を図っていきます。

8



9



農業の復興

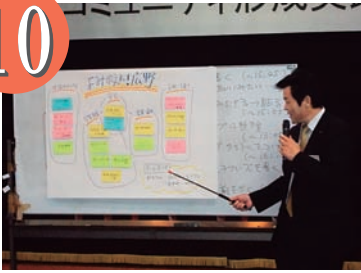
平成25年産米の作付けについては、広野町の水稲生産数量目標配分が福島県から205ヘクタールと示されました。町では、できるだけ多くの農家の皆さんに営農再開を促したところ、種もみを申込まれた農家は、3月1日現在、100世帯で約110ヘクタールの水田で営農を再開することになりました。

町では、水稲の作付けをする水田や転作をする水田について、国の経営所得安定対策（旧戸別補償制度）をはじめとして、福島県営農再開支援事業、景観形成作物奨励補助金を活用し、少しでも農家の皆さんの負担軽減を図り、農業の経営再開ができるよう、取り組んでいきます。

また、中山間地域等直接支払交付金事業を活用して、農地、用水路などの保全管理に努めるとともに、震災等の事情により、やむを得ず水田などの営農活動ができなくなった農家の方のために、経営再開マスタープランを策定します。

さらに、農作物に被害をもたらす有害鳥獣の駆除についても報奨金制度に加え、捕獲用箱罠を整備する考えであります。

10



商工業の振興

商工業の振興については、商店街の活性化を図るため、商工会と連携し、町民に対する商業インフラの再構築に向けた取り組みを強化します。

雇用対策

雇用対策については、緊急雇用創出基金事業を活用し、被災した失業者に対する雇用の場の確保に努めます。さらに、町民の生活を支える雇用の創出は復興への優先課題であることから、新規企業の立地を促進するとともに、ハローワークと連携を密にし、町民への雇用情報提供機会の拡大や定期的な就職相談会を開催し、未就労者への支援に取り組んでいきます。

11



町民の健康維持増進に関する事業

12



健康不安の払拭

町では、昨年9月下旬より馬場医院にて全町民を対象とした内部被ばく検査を開始しておりますが、この度、日本赤十字社のご厚意により新たにホールボディカウンターが町保健センターに配置されることとなりました。今後、検査体制の充実を図り、定期的な検査を継続して、放射線による健康不安の軽減を図っていきます。

また、甲状腺検査については、県の検査が20歳になるまでは2年に1回、以降は5年に1回となっておりますが、全町民の希望者を対象として、町内医療機関での検査も含め、年に1回の検査ができる体制を整備していきます。

福祉

現在においても、避難の長期化に伴い身体機能の低下などにより要支援、要介護のサービス利用が増加傾向にあることから、高齢者はもとより全ての人が安心して地域で生活できるよう、関係機関・団体と連携しながら各種サービスを展開していきます。

13



14



子育て支援・保健事業

乳幼児等医療費助成事業、妊婦健康診査事業を実施し、さらには総合検診、乳幼児健診、がん検診など各種検診の受診率を高めるとともに、疾病の早期発見・早期治療を図り、町民の健康寿命の延伸と医療費の抑制に努めます。

障がい者福祉

障がい者福祉については、障がい者が自立した生活を送ることができるよう、障がい者自立支援給付事業や地域生活支援事業を通じて日常生活を支援するとともに、各種障がい者福祉サービスや相談業務の充実にも努めます。

なお、人工透析患者については、通院交通費の補助を拡大します。

15



16



防災

安全なまちづくりは、町民生活の基本であり、地震をはじめ、津波、火災などの災害や、複雑多様化する犯罪から町民の生命、財産を守るため、関係機関との緊密な連携のもと、的確な予防行政の推進および犯罪防止に努めます。

また、住宅用火災警報器の設置については、普及促進を図るため火災報知器設置費用への補助制度を継続して参ります。

税の減免措置

平成25年度における町税の課税方針として、固定資産税の土地・家屋については、前年に引き続き町内全域で税額の2分の1の減額措置を継続します。また、津波被災区域については、前年に引き続き課税免除措置を継続します。



17

18



小・中学校・幼稚園・保育所についての助成

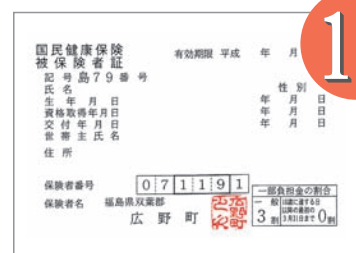
広野町保育所の保育料および児童館使用料については、前年に引き続き全額免除とするとともに、避難先自治体の保育所に入所している児童の保育料は、2分の1を助成します。

次に、福島第一原子力発電所事故により避難を余儀なくされている児童生徒および保護者に対する支援として、本年度も引き続き当町に住所を有するすべての児童生徒を対象に、新入学用品費・学用品費・修学旅行費・学校給食費など定められた費用の全額を助成する就学援助を実施します。

また、広野幼稚園就園児の入園料、保育料を引き続き全額免除するとともに、避難先の公立・私立幼稚園に通園する保護者に対し、幼稚園保育料・入園料を補助する就園奨励費補助事業を実施します。

国保・後期高齢

国民健康保険および後期高齢者医療事業については、引き続き保険税、保険料の免除が一年延長され、平成26年3月まで免除となります。また、窓口一部負担についても平成26年2月末まで免除となりますが、依然として当町の医療費は著しく高い水準にあることから、特定健診や健康づくり意識啓発事業、訪問指導、医療費分析の結果を活用した保健事業を推進するなど事業運営の安定化に努めます。



19

20



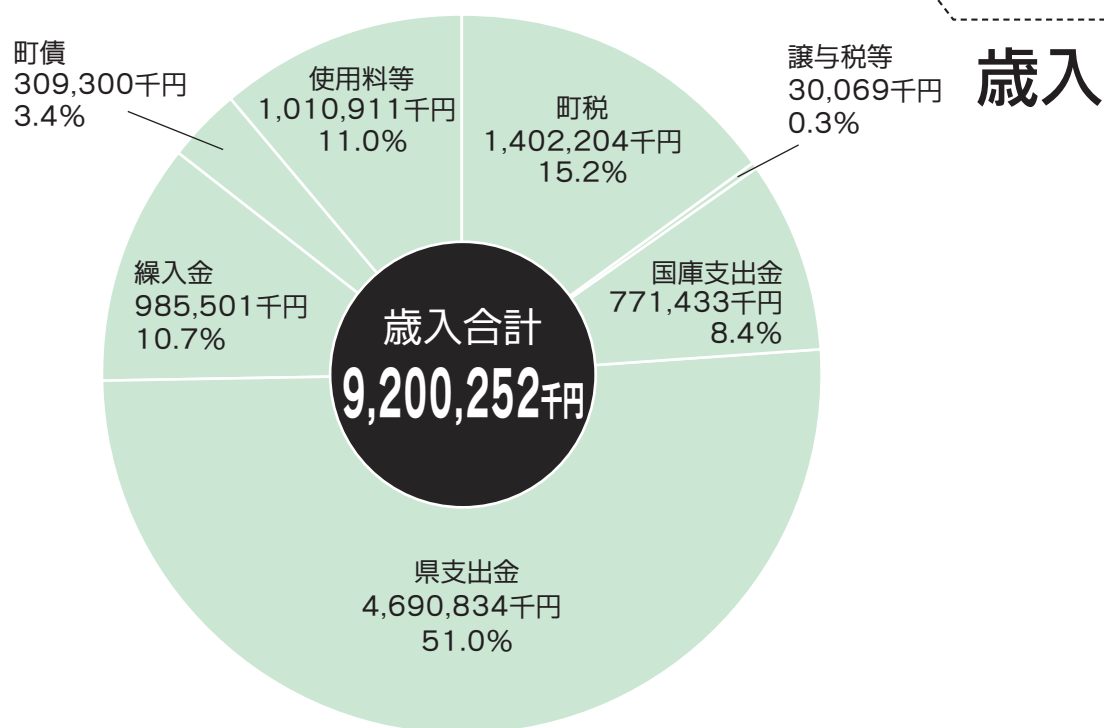
介護保険

介護保険事業については、平成26年度までを計画期間とする第5期介護保険事業計画を現在策定しておりますが、今後も高齢者人口の増加や震災などにより長期化する避難生活で介護認定者が増加傾向にあり、介護サービスの利用も増加が見込まれます。このことから、第4期期間に比べ、保険料の大幅な改定が必要となっております。

当初予算編成

会計別予算の状況

		予 算 額	対前年度増減率
一	般 会 計	9,200,252 千円	▲ 27.2
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	875,205 千円	32.2
	土 地 開 発 事 業	198,192 千円	66.8
	公 共 下 水 道 事 業	265,930 千円	31.0
	農 業 集 落 排 水 事 業	30,664 千円	1.9
	介 護 保 険	437,378 千円	19.1
	後 期 高 齢 者 医 療	39,336 千円	4.2
	小 計	1,846,705 千円	30.2
合 計		11,046,957 千円	▲ 21.4



民生費	総務費	歳出総額
社会福祉や生活扶助 など 	役場の管理運営・財 産管理・地域振興対 策など 	
122,828円	230,660円	1,758,458円

町民一人に使われるお金

平成25年2月末日現在の住民基本台帳人口5,232人で算出しています。

私たちの暮らしや町づくりに必要な平成25年度の当初予算が3月定例議会において可決されました。そのあらましについてお知らせします。

重点事業

*復旧・復興対策

- ・コミュニティ交流事業
- ・帰還者J.R利用運賃助成事業
- ・災害等廃棄物処理委託事業
- ・汚染廃棄物仮置場整備事業
- ・災害公営住宅整備事業
- ・造成宅地滑動崩落緊急対策事業
- ・学校給食モニタリング事業
- ・久保田1号線道路改良事業
- ・下浅見川線道路改良事業
- ・広野く小高線道路改良事業
- ・広長く久保田線(仮1号)道路新設事業
- ・折返く宮田線(仮2号)道路新設事業
- ・久保く川原田線(仮4号)道路新設事業
- ・浜田線道路改良事業
- ・J.R自由通路新設事業

*除染対策

- ・広野町除染対策事業

*就学支援事業

- ・被災児童生徒就学援助

事業

- ・スクールバス運行事業
- ・幼稚園就園奨励費補助金事業

*保健福祉の充実

- ・がん検診推進事業
- ・被災者健康支援事業

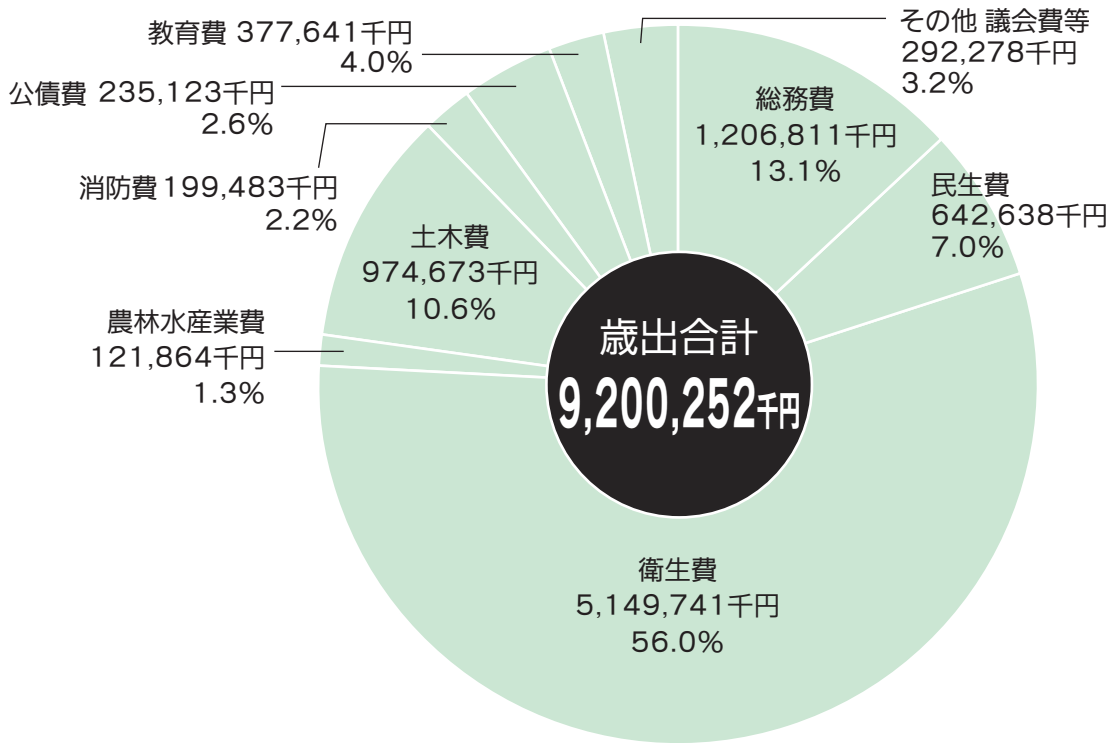
*生活環境の整備

- ・町道整備
- ・田戸作線(予備設計)
- ・松葉線(測量設計)
- ・北沢く東下線(改良舗装・予備設計)
- ・築地く新町線(詳細設計)
- ・萱平線(予備設計)
- ・橋梁整備
- ・浅倉橋橋梁整備事業(詳細設計)
- ・小松橋橋梁整備事業(下部工)
- ・広野橋橋梁整備事業(詳細設計)
- ・住宅環境整備
- ・個人住宅改良支援事業
- ・合併処理浄化槽設置整備事業

*産業の振興

- ・経営再開マスタープラン作成事業
- ・中山間地域等直接支払交付金事業

歳出



その他公債費など	教育費	消防費	土木費	農林水産業費	衛生費
起債償還・議会運営・商工業振興など	教育・文化・スポーツ施設の充実など	消防・水防・防災対策など	道路・橋・町営住宅の建設、維持管理など	農業・林業・水産業の振興など	除染作業、保健衛生、ごみの清掃、し尿処理など
					
100,803円	72,179円	38,127円	186,291円	23,292円	984,278円

一般住宅除染の検証

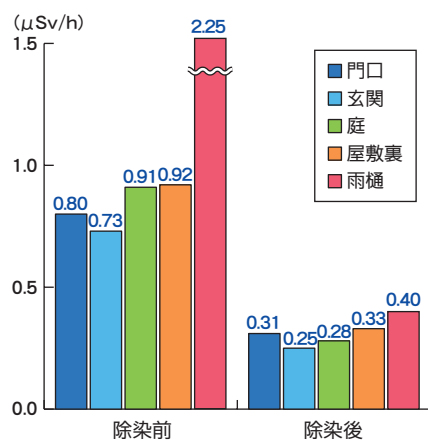
安全・安心な町を目指して

平成24年3月より実施してきた一般住宅の除染作業がほぼ終了したことから、各家庭の住宅周りの放射線量モニタリング調査を実施し、一昨年の11月の調査時の線量と対比させ

除染効果の検証を行いました。
(グラフはすべて測定高1cmにおける空間線量率です)

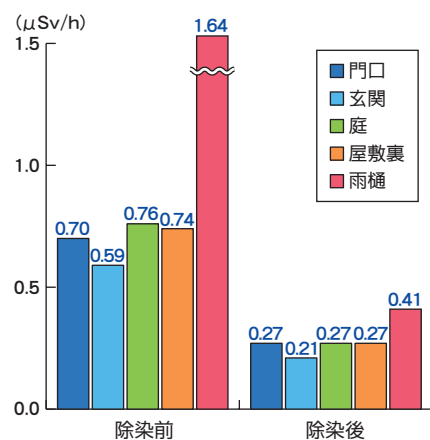
上北迫地区

測定時期	測定高 1 cm				
	門口	玄関	庭	屋敷裏	雨樋
除染前	0.80	0.73	0.91	0.92	2.25
除染後	0.31	0.25	0.28	0.33	0.40
低減率	61%	66%	69%	64%	82%



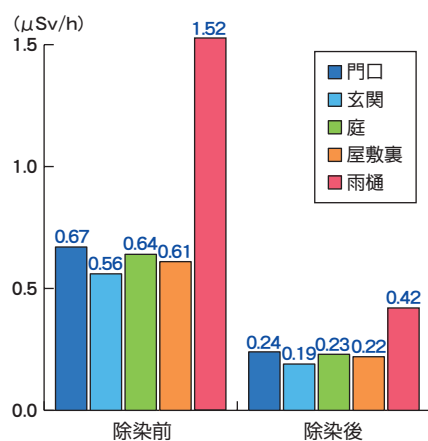
広野町全域

測定時期	測定高 1 cm				
	門口	玄関	庭	屋敷裏	雨樋
除染前	0.70	0.59	0.76	0.74	1.64
除染後	0.27	0.21	0.27	0.27	0.41
低減率	61%	64%	64%	64%	75%



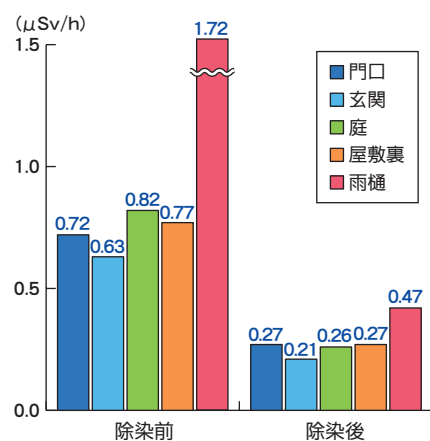
下浅見川地区

測定時期	測定高 1 cm				
	門口	玄関	庭	屋敷裏	雨樋
除染前	0.67	0.56	0.64	0.61	1.52
除染後	0.24	0.19	0.23	0.22	0.42
低減率	64%	66%	64%	64%	72%



下北迫地区

測定時期	測定高 1 cm				
	門口	玄関	庭	屋敷裏	雨樋
除染前	0.72	0.63	0.82	0.77	1.72
除染後	0.27	0.21	0.26	0.27	0.42
低減率	63%	67%	68%	65%	76%

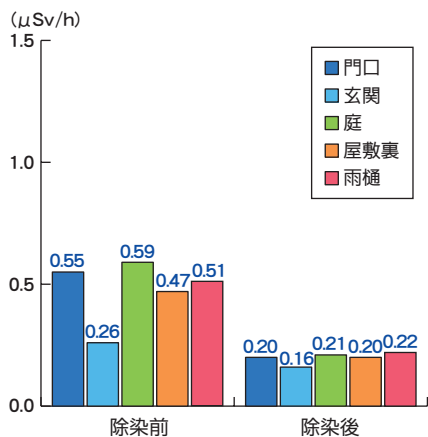


1 除染の検証

今回の調査は、広野町全域の一般住宅および公共施設など全ての建物を対象として、『門口』、『玄関』、『庭』、『屋敷裏』、『雨樋』について測定を行いました。全体の平均では低減率が60%を超える結果となり広野町除染実施計画の目標値である追加被ばく線量の半減を達成したことになります。しかし、除染前の放射線量が比較的低かった地区については除染後の放射線量が他地区と同程度に低減しましたが低減率が50%に達しない結果となっています。また、ひび割れたコンクリートなどの線量を低減させることができなかった箇所や、雨樋排水口付近など再度汚染されてしまう箇所などについて、対応を環境省と協議しており対応が決りしだい、再度除染を実施したいと考えております。

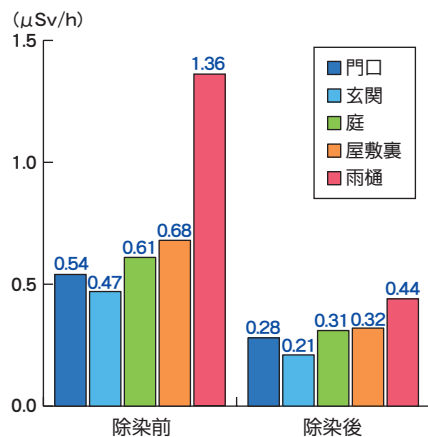
中央台地区

測定時期	測定高 1 cm				
	門口	玄関	庭	屋敷裏	雨樋
除染前	0.55	0.26	0.59	0.47	0.51
除染後	0.20	0.16	0.21	0.20	0.22
低減率	64%	38%	64%	57%	57%



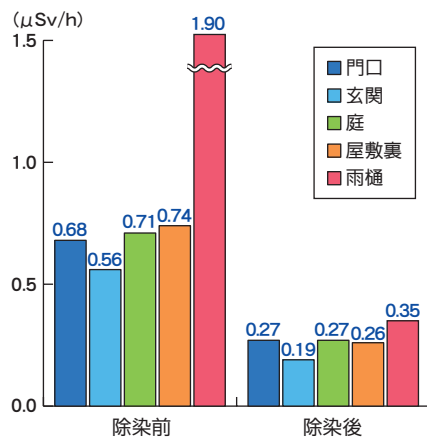
折木上地区

測定時期	測定高 1 cm				
	門口	玄関	庭	屋敷裏	雨樋
除染前	0.54	0.47	0.61	0.68	1.36
除染後	0.28	0.21	0.31	0.32	0.44
低減率	48%	55%	49%	53%	68%



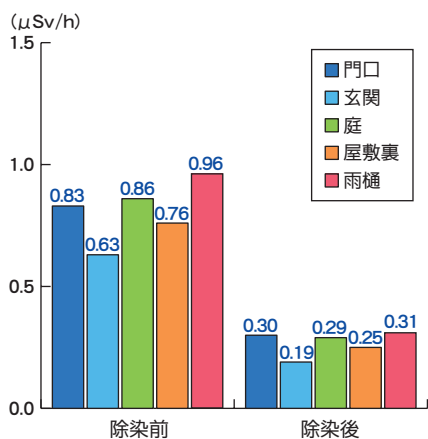
上浅見川地区

測定時期	測定高 1 cm				
	門口	玄関	庭	屋敷裏	雨樋
除染前	0.68	0.56	0.71	0.74	1.90
除染後	0.27	0.19	0.27	0.26	0.35
低減率	60%	66%	62%	65%	82%



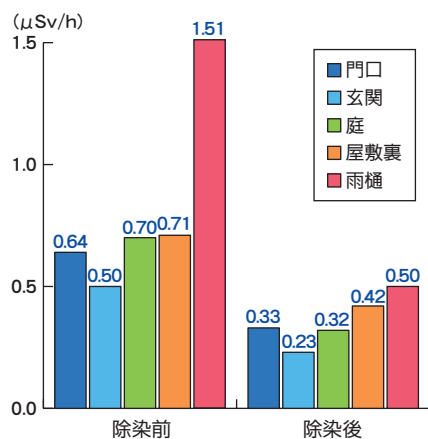
広洋台地区

測定時期	測定高 1 cm				
	門口	玄関	庭	屋敷裏	雨樋
除染前	0.83	0.63	0.86	0.76	0.96
除染後	0.30	0.19	0.29	0.25	0.31
低減率	64%	70%	66%	67%	68%



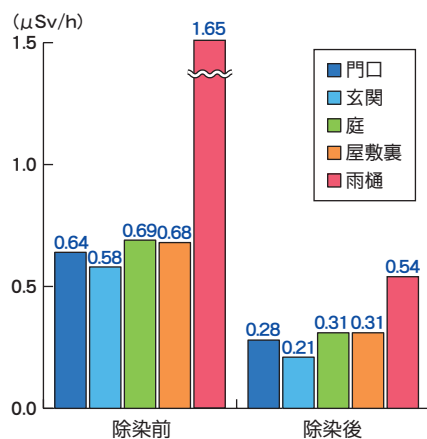
夕筋地区

測定時期	測定高 1 cm				
	門口	玄関	庭	屋敷裏	雨樋
除染前	0.64	0.50	0.70	0.71	1.51
除染後	0.33	0.23	0.32	0.42	0.50
低減率	48%	54%	54%	41%	67%



折木下地区

測定時期	測定高 1 cm				
	門口	玄関	庭	屋敷裏	雨樋
除染前	0.64	0.58	0.69	0.68	1.65
除染後	0.28	0.21	0.31	0.31	0.54
低減率	56%	64%	55%	54%	67%



除染の様子

平成25年度につきましては、生活圏にある道路の路肩20m範囲、生活圏にある空き地、墓地などの除染を行う予定です。

平成25年度に発注した除染作業業務委託につきましては、平成25年3月15日をもって完了いたしました。また、平成25年1月15日に締結しました広野町除染作業業務委託（その2）は履行期限を平成25年8月30日とし除染作業を実施しております。

2 今後の除染計画など

災害時に備え 防災協定締結



▲協定書にサインした山田町長（左）、宍戸町長（右）

福島県小野町と災害時における相互応援に関する協定書調印式が3月4日、小野町役場で行われました。

この協定は、東日本大震災時も避難施設などの提供をしてくれた小野町との防災面での関係をより強固とするため結ぶものです。

この協定書の主な内容としては、両市町が災害時に迅速な相互応援を行うため、物資の提供や職員の派遣のほか、避難施設などの提供があります。

広野町はこれまで埼玉県三郷市と静岡県伊東市とも防災協定を結んでおり、平時より地域間交流に努めています。

感謝の気持ちを胸に 再出発

JFAアカデミー福島2期生の卒校式が3月2日、静岡県御殿場市の御殿場高原時之栖で行われました。

2期生16名は、中学1年生から高校1年生の3月まで広野町で生活。サッカー以外にも福島駅伝など広野町のために積極的に活動していただきました。

卒校生を代表して答辞を読んだ平澤俊輔さんは、「広野町は、私たちの第2のふるさととして大きな愛情を注いでくれました。私たちは、広野町のすばらしい自然が大好きです。今まで私たちを応援してくれた方々に、大きな舞台でまた応援してもらえるよう精一杯頑張っていきたい」と感謝の気持ちと新たな決意を述べてくれました。



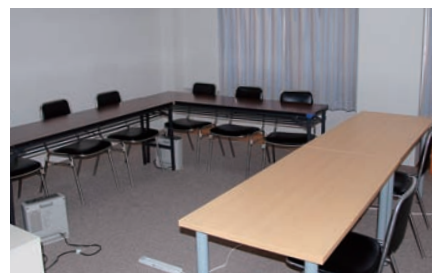
▲JFAアカデミー福島2期生との記念写真



▲アカデミー生が生活しているホテルの外観



▲ホテルの近くにある専用練習所



▲サッカーの練習の後、勉学に励む部屋

剣道スポ少創立35周年 記念交流深める

剣道スポーツ少年団の創立35周年記念剣道錬成大会が2月3日、広野中学校体育館で開かれました。

大会にはいわき市や双葉郡内のほか、団員の避難生活で交流が生まれた本宮市や石川町などから19団体173名の参加。

小学生は低学年の部と高学年の部で3人制の団体戦、中学生は個人戦で熱戦を繰り広げました。

試合後は節分にちなみ豆まきを行い、少年剣士たちが鬼役となった指導者たちに豆を投げ福を呼び込むとともに交流を深めました。

成績は次の通り。

小学生団体

●低学年の部 1位 広野町剣道スポ少A

●高学年の部 3位 広野町剣道スポ少A

中学個人

●男子の部 3位 根本 凌(広野町剣道スポ少)



▲創立35周年記念大会に参加した子どもたちと保護者



▲鬼役の指導者に豆を投げ込む子どもたち

復興を願い イベント開催

広野町常磐仮設復興祈願祭が3月10日、常磐迎仮設住宅で開催されました。

常磐仮設住宅の入居者が今まで支援をいただいた団体と協力し、企画しました。

当日は、各仮設住宅の入居者や近くに住んでいる子どもたちなど多くの方が来場し、ミニライブや和太鼓のステージなどをはじめ、飲食ブースや遊びコーナーなど盛りだくさんのイベントで会場は大いに盛り上がりました。



▲太鼓の講習を受ける子どもたち

繋がりを取り戻すために 行政区長会議開催

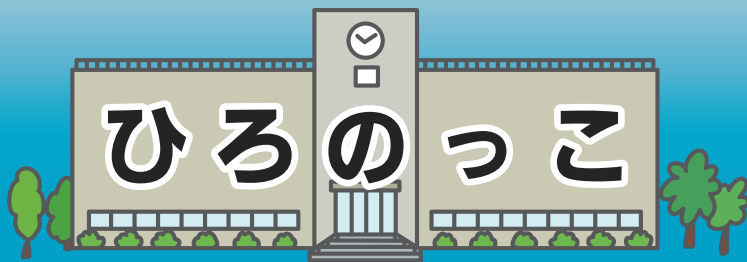
行政区長会議が3月21日、公民館 大会議室で行われました。

今回の会議では、平成25年度より、新たに新設する「コミュニティ交流事業助成金」について説明しました。この助成金では、行政区が行う懇談会などに要する経費を助成し、町民が顔を合わせることで行政区ごとの繋がりを取り戻すことを目的としています。



▲行政区長会議の様子

- ・ 広野町教育委員会： ☎0240-27-4166
- ・ 広野中学校： ☎0240-27-3224
- ・ 広野小学校： ☎0240-27-2332
- ・ 広野幼稚園： ☎0240-27-2221
- ・ 広野町保育所： ☎0240-27-2345



感謝の気持ちを胸に

広野小学校



卒業を迎えた10名の児童

広野小学校卒業式が3月22日、小学校体育館で行われました。

この日晴れて10名の児童が卒業式を迎えました。

いわき市立中央台南小学校との合同運動会や学習発表会などでは、下級生を引っ張り、堂々と力強い姿をみせてくれました。

それぞれが不安を抱えながらも決して下を向くことなく笑顔で前を向いて頑張った10名の児童のみなさん、卒業おめでとうございます。

ありがとう、広野中学校

広野中学校



笑顔で卒業を迎える9名の生徒と先生

広野中学校の卒業式が3月13日、中学校体育館で行われました。

東日本大震災および原発事故により、劇的に変わってしまった環境の中でも必死に前を向いて一步一步歩みを進めた卒業生9名。避難を余儀なくされ、別の中学校に通う友達の分まで広野中学校の伝統を守り続けました。

卒業生を代表して答辞を読んだ阿部寧彩さんは、「これから先、どんな困難があっても広野町に戻ってこれた喜びや私たちを応援してくださった方々を思い出し、乗り越えていきます」としっかりと前を向き、力強く語ってくれました。



カーテンを取り替えました

町では、福島避難解除等区域生活環境整備事業を活用し、原発事故に伴う長期避難により悪化した教育環境の改善を図るため、幼・小・中学校のカーテンの取り替えを行いました。

就学費支援について

平成23年3月11日時点で広野町に住所があった方で、区域外就学などにより小・中学校に通学する児童生徒がいる世帯に対し、学用品費や給食費などの就学費支援を実施します。

就学費支援については、原則として通学先の自治体で実施することとなっておりますが、避難先で認められない場合は、最終的に広野町が就学費支援を実施します。

避難先で認定とならなかった方は、広野町教育委員会までお早目にご連絡ください。

育英奨学資金 給与事業

町では、広野町に住所を有する方で、高等学校に在学し、能力があるにもかかわらず経済的理由により就学困難と認められる方に対して、奨学資金を給与しています。

受付期間は平成25年4月30日まで（土日祝日など役場閉庁日を除く）となりますので、希望される方は広野町教育委員会事務局までお問い合わせください。



学校給食に使用する食材については、毎日放射性物質の検査をしています。検査結果は、毎週ホームページに掲載しています。

児童・生徒数

小学校 67名 中学校 40名
幼稚園 24名 保育所 2名
(年度途中から増える予定です)

園外保育で元気ハツラツ

広野町保育所



幼稚園の子どもたちと合同の園外保育が3月7日、いわき市の「いわきっず もりもり」にお出かけしました。探検基地やトランポリン、ボールプールで体いっぱい動きました。

着ぐるみで登場 子どもたちは大興奮

広野幼稚園



町民の有志からなる「がんばっ会」が3月5日、幼稚園と保育所の子どもたちに約80冊の本を寄贈しました。この本は、「がんばっ会」が東京のボランティア団体よりいただいた本を子どもたちのためにと寄贈。

この日は、がんばっ会の方が映画「あらしのよるに」のキャラクターにふんした着ぐるみで子どもたちに本をプレゼントしました。

子どもたちは、着ぐるみをみて大興奮。元気いっぱいの笑顔をみせてくれました。

平成25年度 保育料の助成について

町では、原子力災害により避難先市町村の認可保育所および認定こども園内保育所に入所している児童の保護者に対し、申請に基づき保育料の助成を行いますのでお知らせします。

助成期間は、平成25年4月分から平成26年3月分までです。支払った保育料の半額が対象となります。詳細については、お問い合わせください。

◆問い合わせ 町民課児童保育グループ (広野町保育所)
☎0240-27-2345

幼稚園就園奨励費補助事業

町では、広野町に住所を有し、避難先の幼稚園に通園しているお子さんの保護者を対象に平成24年度の保育料等の援助をしています。

通園先を通じて平成25年1月から3月まで(3回目)の申請をしていただいた方には、補助金交付決定通知書を送付し、4月下旬までに振込みをする予定です。

なお、今回は通園先ではなく保護者の皆様に、直接決定通知書を送付します。

◆問い合わせ 幼稚園 ☎0240-27-2221

◎奨学資金の額
月額 5千円

◎受付期間

平成25年4月30日まで(土日祝日など役場閉庁日を除く)

◆問い合わせ

広野町教育委員会
☎0240-27-4166

奨学資金貸与事業

町では、奨学資金を要件に該当する方に対し、無利子で貸付しておりますので、お気軽にご相談ください。

◎奨学資金の額

月額10万円以内

◎申請手続き

希望する方は、奨学生願書などにより広野町教育委員会に申込みください。願書は広野町教育委員会事務局に準備してあります。

◎受付期間

平成25年4月1日から平成25年4月30日まで(期間厳守)

(ただし、土日祝日など役場閉庁日を除く)

◆問い合わせ

広野町教育委員会
☎0240-27-4166

の 情 報

●建設課

建設グループ ☎0240-27-4161
 産業グループ ☎0240-27-4163
 復興建設グループ ☎0240-27-1251
 除染対策グループ ☎0240-27-4162

●教育委員会事務局

教育グループ ☎0240-27-4166

●出納室

☎0240-27-4164

議会事務局 ☎0240-27-4165

01

総務

帰還者JR利用運賃助成金制度

帰還を加速させるための助成を始めます

町では、広野町への帰還を加速させるためJRを利用する方の運賃を助成します。

詳細については、下記までお問い合わせください。

▶制度開始日 平成25年4月1日

▶助成対象者 広野町民で、広野町内に居住しているとの届けを役場に出している方

乗車券の種類	申請方法	助成額
通学定期乗車券	広野駅を起点とした通学定期乗車券を購入されたら、その写しを申請書の所定場所に貼り付け、必要事項を記入して、役場総務グループに提出してください。	通学定期券料金の2分の1。ただし、定期券の種類を同じくする広野駅から勿来駅までの料金の2分の1を限度とします。
回数乗車券	広野駅を起点とした回数乗車券を購入されたら、その表紙の写しを申請書の所定場所に貼り付け、必要事項を記入して、役場総務グループに提出してください。	回数乗車券料金の2分の1。ただし、いわき駅までの料金の2分の1を限度とします。
往復乗車券	広野駅を起点とした往復乗車券を購入されたら、駅で申請書の所定場所に確認印を押してもらい、必要事項を記入して、役場総務グループに提出してください。(5回まとめて申請できます。)	往復乗車券料金の2分の1。ただし、いわき駅までの料金の2分の1を限度とします。

問 総務グループ ☎0240-27-2111

04

町民保健 国民年金保険料額

平成25年度の保険料額 月額15,040円

学生であるなど、収入が少ないために国民年金保険料の納付ができない場合は、申請により保険料の納付が猶予・免除となる制度があります。

この申請を行わないまま、国民年金保険料が未納となっていると老後に受け取る年金額が低くなる可能性があるのでご注意ください。

また、一般の自営業者の方で保険料の納付が困難なときは、「保険料免除制度」や「若年者納付猶予制度」があります。詳細については、下記までお問い合わせください。

問 平年金事務所 ☎0246-23-5611

03

町民保健 国民健康保険 被保険者証の更新

新しい保険証を 郵送しています

役場に届出をいただいている住所に平成25年度からの新しい保険証を簡易書留で郵送しておりますので、お手元に届いているかご確認をお願いします。

なお、有効期限が平成25年3月31日までの保険証は、役場町民保健グループの窓口で回収します。

問 町民保健グループ

☎0240-27-2113

02

除染 室内清掃作業

ボランティアの方々による室内清掃を行います

ボランティアの方々による室内清掃については、高齢者等のお宅を優先で受付させていただいておりましたが、予約状況も落ち着いてきたことから一般のお宅についても、清掃を行っていただけることになりました。

▶作業時間 2時間程度

※1家屋につき1回限りです。

▶日時 原則、土日

▶申込先・期限

希望される日の2週間前までに除染対策グループに申込みください。

問 除染対策グループ

☎0240-27-4162

●総務課

総務グループ ☎0240-27-2111
企画グループ ☎0240-27-2114

●町民課

税務グループ ☎0240-27-4160
町民保健グループ ☎0240-27-2113
福祉環境グループ ☎0240-27-2115

06

福祉

被災者生活資金貸付制度

償還までの日程をお知らせします

東京電力第一原発事故の避難に伴う被災者の生活資金として以下のとおり貸付を行いました。あらためて償還までの日程などをお知らせします。

- ▶実施期間 平成23年3月30日から避難所閉鎖日まで
- ▶貸付額 一世帯当たり50,000円
- ▶利子 無利子
- ▶貸付期間 貸付日より3年間（※最初の1年間は返済猶予）
- ▶返済方法 貸付日から1年経過後3年以内に広野町福祉環境グループへ持参ください。

なお、事前に電話でご連絡いただいた場合、納入通知書を交付しますので、広野町指定金融機関である「あぶくま信用金庫」の窓口で納めることができます。

問 福祉環境グループ ☎0240-27-2115

05

企画

復興支援バス 無料乗車証の発行

平成25年度も継続します

復興支援バスの乗車には、無料乗車証が必要になりますので、各仮設住宅管理人室または役場企画グループでお申込みください。

平成24年度の乗車証をお持ちの方は期限が平成24年3月31日となりますので、お手数ですが再度申請の手続きをとる必要がありますので企画グループまでお越しください。

なお、仮設住宅入居者で平成24年度の乗車証をお持ちの方は、各仮設住宅管理人室で平成25年度の無料乗車証を発行しますので平成24年度の乗車証と引き換えに受け取るようにしてください。

問 企画グループ ☎0240-27-2114

07

税務

課税情報

平成25年度の課税情報をお知らせします

町県民税

前年度に引き続き通常課税となります。普通徴収の納税通知書は6月14日に発送予定です。

納期は、

- 第1期 6月14日～7月1日まで
- 第2期 8月1日～9月2日まで
- 第3期 10月1日～10月31日まで
- 第4期 12月3日～12月27日まで

なお、給与特別徴収の納税通知書は5月15日に発送予定です。

固定資産税

土地・家屋については、前年度に引き続き広野町全域で1/2の減額課税措置がとられます。また、津波により甚大な被害を受けた区域の土地・家屋については課税免除となります。納税通知書は4月15日に発送予定です。

納期は、

- 第1期 4月15日～4月30日まで
- 第2期 7月1日～7月31日まで
- 第3期 9月2日～9月30日まで
- 第4期 11月1日～12月2日まで

軽自動車税

農耕用（トラクター・耕耘機など）車両については、農地の耕作が再開されることから平成25年度より通常課税となります。なお、警戒区域内に放置された車両および被災した車両に替わるものとして新たに取得された車両については、申請により減免または課税免除となりますのでお早めに申請ください。なお、前年度までに申請がお済みの車両については、あらためて手続をする必要はございません。これ以外の車両については、通常課税となります。納税通知書は4月15日に発送予定です。

納期は、

全期 4月15日～4月30日まで

国民健康保険税

平成25年度保険税は、引き続き国からの財政援助が受けられることとなったことから、平成23年3月11日に広野町に住所を有していた方および警戒区域などから転入された方については、

全額減免となります。納税通知書は7月16日に発送予定です。

平成25年度の納付

口座振替については再振替ができないことから振替日前に口座残高のご確認をお願いします。

納税貯蓄組合については、組合員の方々が避難している状況にあり徴収が難しいことから、前年度に引き続き活動を休止しております。

税務証明

平成25年度の固定資産評価証明については、4月1日から発行が可能となります。また、平成25年度の所得証明および課税証明については、町県民税が特別徴収となっている方は5月15日から、それ以外の方は6月14日から発行が可能となります。

問 税務グループ ☎0240-27-4160

浄化槽保守点検を装った訪問詐欺にご注意を

浄化槽保守点検を装った訪問詐欺が流行っています。ご注意ください。

悪徳商法事例

○「浄化槽を見に来た」などと保守点検業者を装い、勝手に点検し、薬剤らしきものの補充等を行いその代金を請求する。

その他情報

○薬剤らしきものを補充し、2,000円～44,000円程度を請求する。領収書を発行している時もあるが、会社名や住所等は架空である。

問 建設グループ ☎0240-27-4161

分別をお願いします

仮置き場へ個人で持ち込みされます震災廃棄物につきまして、受付後、定められた場所へ分別して置かれるようお願いします。分別されず混ぜて置かれますと、処理に支障が出てしまいます。ご協力をお願いします。

問 福祉環境グループ ☎0240-27-2115



未登録の銃砲刀剣類を 発見された方は登録を

未登録の銃砲刀剣類を発見した場合

未登録の銃砲刀剣類を発見したときは、まず最寄りの警察署に発見届を提出してください。

登録刀剣類の所有者が変わった場合や登録証を紛失した場合

①所有者が変わった場合

新しい所有者が、登録証を発行した都道府県教育委員会に、20日以内に所有者変更届出書を提出してください。

②登録証を紛失した場合

遺失物届を所轄の警察署に提出してから、登録証再交付申請書を、登録証を発行した都道府県教育委員会に提出してください。

問 福島県教育委員会 ☎024-521-7787

はじまりました無料法律相談

法テラスでは、平成25年3月17日（日）に、被災者支援のための出張所「法テラスふたば」を広野町に開設しました。

弁護士・司法書士が、地域の方々が抱える様々な法的トラブルについて法律相談などに応じております。相談日時については、お電話でお問い合わせください。

▶受付時間 9時～17時（土・日・祝日除く）
※予約優先制

▶場 所 広野町広洋台1丁目1番89

問 法テラスふたば ☎050-3381-3805



双葉 ～されど我が故郷～

佐藤武光氏をはじめとする双葉郡出身の12名がFukushima FUTABA Projectの第一弾として各地に散った双葉郡住民のコミュニティと家族の絆を薄めさせないために制作した映画を下記日程で上映します。

▶日時 2013年4月21日

▶場所 いわき芸術文化交流館
アリオス 中劇場

▶前売り販売 2月2日～

▶発売箇所 アリオス、市内有名店

▶開演時間 開場 12時 開園 13時
開場 16時 開園 16時30分

問 鈴木プロモーション ☎090-4316-1251



就職の一步となる相談会を開催します

ハローワーク平では、毎月「出張相談会」を開催しています。お近くの相談会場にお越しください。

なお、失業による給付等を受給されている方は、「雇用保険受給資格者証」をお持ちください。

地区名	日程
常磐迎第二 応急仮設住宅集会所	4月12日 午後2時～午後3時
高久第四 応急仮設住宅集会所	4月17日 午後2時～午後3時
四倉工業団地 応急仮設住宅集会所	4月19日 午後2時～午後3時
鬼越応急仮設住宅集会所	4月23日 午後2時～午後3時

問 ハローワーク平 ☎0246-23-1421

お知らせ 多重債務相談窓口のご案内

福島財務事務所では、
相談を受け付けています

- ・返済しきれない借金に関すること
- ・貸金業者や、いわゆる「ヤミ金融」に関すること
- ・不正に利用されている預貯金口座に関すること

▶相談窓口

福島市松木町13-2
福島財務事務所 理財課

▶受付時間

月曜日から金曜日（祝祭日、年末年始除く）
午前8時30分から午後5時15分

問 多重債務相談窓口直通 ☎024-533-0064
理財課 ☎024-535-0303

お知らせ 特設人権相談所

人権についてのお悩みにお答えします

福島地方法務局いわき支局並びにいわき人権擁護委員協議会により、広野町役場において「特設人権相談所」が開設されます。

相談は無料で、秘密は堅く守られます。困りごとや悩みごとなど、お気軽に御相談ください。

- ▶日時 毎月、第1火曜日
- ▶時間 午前10時から午後3時
- ▶場所 広野町役場

問 町民保健グループ ☎0240-27-2113

お知らせ J Aふたばからのお知らせ

第15回通常総代会を開催します

J Aふたばでは、5月に第15回通常総代会の開催を予定しておりますが、予め組合員のみなさんに現在の事業内容についてご説明し、ご意見をいただく機会を設けてさせていただきます。

最寄りの会場にご出席ください。

地区名	開催日時	開催場所
福島	5月9日(木) 午後1時30分	パルセいいざか
川内	5月13日(月) 午後1時30分	J A ふ た ば 川 内 支 店
広野	5月15日(水) 午前10時	J A ふ た ば 広 野 支 店
いわき	5月15日(水) 午後2時	いわき産業創造館 (ラトブ6F)
会津	5月16日(木) 午前10時	会津若松市 文化センター
郡山	5月16日(木) 午後2時	福島県農業 総合センター

問 J Aふたば総務部 ☎024-554-3095

保健 予防接種法施行令の一部改正

4月1日より予防接種法施行令の
一部が改正されました

子宮頸がん等予防ワクチンの定期接種

24年度まで任意予防接種だった子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンが25年度から定期予防接種に含まれることとなりました。

結核（BCG）定期接種の対象者変更

接種対象者を、生後6月に至るまでの間にある者から生後1歳に至るまでの間にある者に拡大します。

日本脳炎の積極的勧奨の差し控えに対する対応

積極的勧奨の差し控えにより影響を受けた者として、20歳になるまで予防接種を受けることができるとした特例対象者の範囲に、平成7年4月2日から5月31日生まれの者を追加します。

麻しんの第3期・第4期予防接種の終了

麻しんの排除のため、5年間の時限措置として平成20年より実施してきた第3期および第4期（中1および高3相当）の予防接種を24年度をもって終了しました。

問 保健センター ☎0240-27-3040

医療機関他診療日時状況（3月27日現在）

●高野病院

☎0240-27-2901

月曜日 9:00～12:00
火曜日 9:00～12:00
木曜日 9:00～12:00
金曜日 9:00～12:00
土曜日 9:00～12:00

●馬場医院

☎0240-27-2231

月曜日 14:00～18:00
木曜日 9:00～11:00
(毎日、夜間診療対応して
います)

●広野薬局

☎0240-27-2265

月曜日 14:00～18:00
木曜日 9:00～11:00

●花ふさ苑

☎0240-27-1755

面会時間 8:30～18:00

4月からの新体制

広野町役場職員一覧

町長 山田 基星
副町長 黒田 耕喜
教育長 芦川 鋭章

総務課

総務グループ

参事兼課長兼総務

グループリーダー 青木 寿之
サブリーダー 坂本 淳
サブリーダー 遠藤 義宏
総括主任主査 北郷智恵子
主任主査 石川 宏
主任主査 久保田隆之
主事 武部 純
主事 齊藤 真人
主事(派遣) 山本サムエル
主事 國分 優希
参事兼専門官 青木 隆

町民課

税務グループ

参事兼課長兼税務グループリーダー
兼児童保育グループリーダー

サブリーダー 根本 忠
主任主査 遠藤 聡
主任主査 林 澄子
主任主査 鯨岡 晋悟
主査(派遣) 岩田 紀昭
主事 北郷 弘貴

町民保健グループ

参事兼

グループリーダー 根本 茂
サブリーダー 秋田 賢治
サブリーダー 小松 和真
サブリーダー(派遣) 岩田 広和
主任主査 横山 正文
主査 根本 明和
主事 鯨岡 祐紀
主事 大和田 徹
主事 飯高 稚菜
(保健センター)
主任保健師 佐久間啓子
主任主査 佐藤 尚文
主任保健師 藤田奈緒美
主任保健師(派遣) 吉村 彩里
保健師 大和田真未

福祉環境グループ

グループリーダー 大和田 俊

サブリーダー 木田 正一
主任主査 久田 宗俊
主任主査 松本 房幸
主任主査 鯨岡 圭介
主任主査 黒田 泰将
主任主査 北郷 功
主任主査(派遣) 千坂 利光
主事 鈴木 政人
主事(派遣) 久保 哲雄
主事 中島 克博

児童保育グループ

(保育所)

グループリーダー 根本 忠

サブリーダー兼 保育所長 松本記美子
総括主任主査 北郷 恵子
保育士 本田 由香
保育士 新妻 有貴
保育士 西本 理沙
(児童館)
総括主任児童厚生員 根本 美江
副主任児童厚生員 松下 愛

建設課

建設グループ

グループリーダー 渡辺 弘幸
サブリーダー 林 聡宏
主任主査 松本 周次
主任主査 志賀 裕一
主査 坂本 充宏
主査 塚野加奈子

産業グループ

グループリーダー 鈴木 秀臣

サブリーダー 鯨岡 公一
主査 秋田 尚志
主事 新妻 秀平
主事 坂本絵里紗

除染対策グループ

参事兼課長兼

グループリーダー 松本 正人
サブリーダー 猪狩 裕一
主任主査 渡辺 幸貴
主査 猪狩 美和

復興建設グループ

グループリーダー 根本 英俊

サブリーダー 高橋 喜孝
主任主査(派遣) 尾田 栄章
主任主査(派遣) 佐藤 裕
主査 長友 大嗣
主事 鈴木 亮
主事 遠藤 結花

参事兼専門官 賀澤 正

出納室

参事兼会計管理者兼 出納室長 坂本 久男
総括主任主査 松本 嘉子

議事事務局

参事兼局長 古市 良彦
主査 佐藤 和也

教育委員会事務局

教育グループ

グループリーダー兼 教育次長 松本 貴文
主任主査 加賀 博行
主任主査 鈴木 恵
主査 根本 忠幸

(公民館)

公民館長 松本 信

(中学校)

サブリーダー 岡 修一

用務員

(幼稚園)

サブリーダー兼 幼稚園長 根本なみ子

主任教諭 穴戸 由香

教諭 根本 茉紀

農業委員会事務局

局長 谷平 正成

5月23日(木) 応急仮設住宅	桑折町	
14:40~15:00	桑折駅前	浪江
5月24日(金) 応急仮設住宅	白河市	
10:00~11:00	郭内	双葉
5月25日(土) 応急仮設住宅	本宮市	
9:00~9:10	恵向公園	浪江
9:30~9:40	高木公園	浪江
10:00~10:05	小田部	浪江
10:10~10:20	石神第一	浪江
10:25~10:30	和田石上	浪江
10:40~10:50	栗木平	浪江
5月25日(土) 応急仮設住宅	二本松市	
14:00~14:30	二本松事務所駐車場	浪江
5月27日(月) 応急仮設住宅	会津若松市	
9:00~9:20	会津美里町宮里	楡葉
9:25~9:30	亀公園	大熊
9:45~9:55	河東学園	大熊
10:00~10:10	松長近隣公園	大熊
10:20~10:30	一箕町長原地区	大熊
10:35~10:45	扇町1号公園	大熊
10:55~11:10	城北小学校北	大熊
11:15~11:25	第二中学校西	大熊
11:35~11:45	東部公園	大熊
5月28日(火) 応急仮設住宅	三春町	
9:00~9:20	旧中郷小学校	葛尾
9:25~9:30	旧中郷小学校(東)	葛尾
9:45~9:55	狐田	葛尾
10:00~10:10	過足	葛尾
10:20~10:30	西方浮貝	葛尾
10:35~10:45	斎藤場上田	葛尾
10:55~11:10	斎藤里内	葛尾
11:15~11:25	中妻分館前	葛尾
11:35~11:45	鷹巣瀬山	葛尾
11:50~12:30	貝山	葛尾
13:30~13:45	平沢	富岡
14:05~14:15	沢石	富岡
14:35~14:45	熊耳	富岡
15:00~15:10	もみじ山	富岡
15:20~15:30	柴原萩久保	富岡
5月20日(月) 応急仮設住宅	いわき市	
9:00~9:30	南台	双葉
10:20~10:30	常磐銭田	楡葉
10:45~11:15	渡辺昼野	大熊
11:25~11:55	泉玉露	富岡
13:30~14:00	小名浜上神白	大熊
14:20~14:40	林城八反田	楡葉
14:50~15:20	鹿島町下矢田	大熊
5月21日(火) 応急仮設住宅	郡山市	
9:00~9:20	緑ヶ丘	富岡
9:50~10:20	南一丁目	富岡
10:50~11:05	富田町稲川原	川内
11:10~11:50	富田町若宮前	富岡
13:00~13:15	喜久田	双葉
13:35~13:50	日和田	双葉

平成25年度

狂犬病予防集合注射の

日程について

年に1度の狂犬病予防注射の時期になりました。日程内であればどこでも都合のよい日時を選んで受けられます。お近くの会場へお越しください。

※町外の他町村の仮設住宅などでは注射後、注射済証明書が発行されますので、そちらを役場に持参していただき、注射済票と交換してください。

4月26日(金) 広野町内	広野町	
9:30~9:45	坂本好彦宅前空き地	
9:50~10:05	正木内地区集会所	
10:10~10:20	折木地区集会所	
10:25~10:35	北沢停留所付近三叉路	
10:40~10:50	南沢地区集会所	
10:55~11:10	亀ヶ崎地区集会所	
11:15~11:25	東下地区集会所	
13:00~13:15	役場前駐車場	
13:20~13:30	浜田地区集会所	
13:35~13:50	下北迫地区集会所	
13:55~14:10	二ツ沼総合公園野外ステージ付近	
14:15~14:30	広洋台2丁目地内(調整池隣)	
14:35~14:45	上北迫地区集会所	
14:50~15:00	田の神地区集会所	
15:05~15:15	二本棚地区集会所	
4月27日(土) 広野町内	広野町	
9:30~9:40	築地ヶ丘公園前	
9:45~10:00	下浅見川地区集会所	
10:05~10:15	桜田地区(金村組付近)	
10:20~9:48	大谷内消防屯所	
9:30~9:49	長畑地区集会所	
9:30~9:50	小松地区集会所	
9:30~9:51	箒平地区集会所	
9:30~9:52	役場前駐車場	
5月17日(金) 川内村内	川内村	
9:30~9:30	第1区集会所前	
9:40~10:00	第2区集会所前	
10:10~10:30	第3区集会所前	
10:40~11:00	第4区集会所前	
13:00~13:30	第5区集会所前	
13:40~14:00	第6区集会所前	
14:10~14:30	手古岡集会所前	
14:40~15:00	第7区集会所前	
5月19日(日) 川内村内	川内村	
9:00~11:00	川内村役場玄関前	
5月20日(月) 応急仮設住宅	いわき市	
9:00~10:00	大熊町役場いわき連絡事務所	大熊
10:10~10:40	上好間	富岡
11:00~11:15	内郷白水	楡葉
11:35~11:55	上荒川	楡葉
13:30~13:40	四倉町細谷	楡葉
14:00~14:20	下高久	富岡
14:40~15:40	高久第8	楡葉
5月22日(水) 応急仮設住宅	相馬市	
14:30~14:40	大野台第8	浪江
5月23日(木) 応急仮設住宅	二本松市	
8:30~8:45	杉内多目的運動広場	浪江
9:00~9:10	大平農村広場	浪江
9:20~9:30	建設技術学院跡	浪江
9:45~9:55	旧平石小学校	浪江
10:10~10:20	杉田農村広場	浪江
10:25~10:30	杉田住民センター	浪江
10:45~10:55	永田農村広場	浪江
11:05~11:15	岳下住民センター	浪江
11:25~11:35	郭内公園	浪江
11:35~11:45	塩沢農村広場	浪江
12:00~12:15	安達運動場	浪江
5月21日(火) 応急仮設住宅	大玉村	
14:30~14:50	安達太良	富岡
5月22日(水) 応急仮設住宅	福島市	
9:30~9:40	しのぶ台	浪江
9:50~10:00	さくら	双葉
10:10~10:20	笹谷東部	浪江
10:30~10:35	南矢野目	浪江
10:45~11:00	北幹線第一	浪江
11:00~11:15	北幹線第二	双葉
11:25~11:35	宮代第一	浪江

- ①畜犬登録料……………3,000円(すでに登録済みの場合は不要)
- ②狂犬病予防注射代…2,500円
- ③注射済票交付手数料…550円
- ※犬の登録は、町内の会場のみとなります。
- ※登録済の犬については、ハガキにより個別通知いたしますので、記

載事項に誤りがないか確認し、注射実施日には忘れずにハガキを持参してください。

※犬の苦情や咬傷事故は飼主の責任です。当日は大変混み合い犬同士の喧嘩もありますので、犬を連れてきたら所定の場所で一時待機してください。役場職員が手続きをしに飼主のところへ行きます。

◆担当 福祉環境グループ ☎0240-27-2115

高久仮設イベント 復興&感謝祭に 広野みかんクラブ「手芸教室」が参加しました!!

- ▽参加内容
 - ・バザー（アクリルたわし・ストラップなど）
 - ・活動写真の展示



毛糸のぼうしが
大人気でした!!
他県のボランティア
の方との交流も
出来ました。

スキー教室

- ▽実施日
2月16日(土)
- ▽参加人数
スクール 14名
自由滑走 14名
合計 28名



実施場所：グランデコスノーリゾート

クラブ事業活動報告

「つづつ通信」

総合型地域スポーツクラブ
広野みかんクラブ

Vol.1

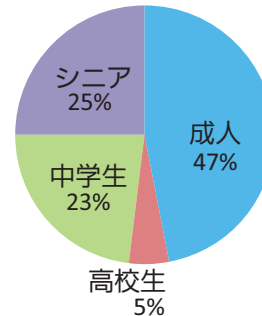


※平成25年3月の実績になります。

事業名	実施回数	参加者数	事業名	実施回数	参加者数
野球教室	4月より開始		ジョギングウォーキング	4月より開始	
フットサル教室	1回	2名	手芸教室	5回	65名
バレーボール教室	2回	5名	おりがみ教室	2回	20名
インディアカ教室	4月より開始		フットサルサークル	4回	42名
ノルディックウォーキング	3回	8名	バドミントン卓球サークル	4回	15名

クラブ事業実施・参加状況

世代別会員分布



現在の会員数
85名

正会員	26名
活動会員	28名
ファミリー会員	31名
シーズン会員	0名
賛助会員	0名
法人会員	0名

クラブ会員入会状況

4月クラブ事業スケジュール

日	月	火	水	木	金	土
3/31	1	2	3	4	5	6
						インディアカ教室 14:00~15:00 中央体育館 バレーボール教室 15:00~17:00 中央体育館
7	8	9	10	11	12	13
		ノルディック教室 10:00~12:00 常磐仮設 手芸教室 10:00~12:00 広野町公民館 フットサル教室 17:00~19:00 中央体育館	ジョギング教室 18:00~20:00 総合グラウンド	ノルディック教室 13:30~15:30 高久仮設 フットサル 18:00~21:00 多目的運動場 バドミントン・卓球 18:00~21:00 多目的運動場	手芸教室 10:00~12:00 高久第四集会所 野球教室 15:00~17:00 総合グラウンド	おりがみ教室 10:00~12:00 高久第四集会所
14	15	16	17	18	19	20
		ノルディック教室 10:00~12:00 四倉鬼越仮設 手芸教室 10:00~12:00 広野町公民館	ジョギング教室 18:00~20:00 総合グラウンド	フットサル 18:00~21:00 多目的運動場 バドミントン・卓球 18:00~21:00 多目的運動場	手芸教室 10:00~12:00 高久第四集会所	
21	22	23	24	25	26	27
		ノルディック教室 10:00~12:00 常磐仮設 手芸教室 10:00~12:00 広野町公民館 フットサル教室 17:00~19:00 中央体育館	ジョギング教室 18:00~20:00 総合グラウンド	ノルディック教室 13:30~15:30 高久仮設 フットサル 18:00~21:00 多目的運動場 バドミントン・卓球 18:00~21:00 多目的運動場	手芸教室 10:00~12:00 高久第四集会所 野球教室 15:00~17:00 総合グラウンド	ジョギング教室 10:00~12:00 総合グラウンド インディアカ教室 14:00~15:00 中央体育館 バレーボール教室 15:00~17:00 中央体育館 おりがみ教室 10:00~12:00 高久第四集会所
28	29	30	5/1	2	3	4
		ノルディック教室 10:00~12:00 四倉鬼越仮設 手芸教室 10:00~12:00 広野町公民館	ジョギング教室 18:00~20:00 総合グラウンド	フットサル 18:00~21:00 多目的運動場 バドミントン・卓球 18:00~21:00 多目的運動場	手芸教室 10:00~12:00 高久第四集会所	ジョギング教室 10:00~12:00 総合グラウンド

- ▽開催日
平成25年5月11日(土)

- ▽参加チーム数
・女子の部 (9人制)
4チーム
・混成の部
(6人制:ソフトバレー)
6~8チーム

詳細はクラブまで
お問い合わせください

第2回「MARKANカップ」
春季バレーボール大会

イベントのご案内

NEW

- ▽講師
堀江 秀作先生

健康のために!
ダイエットのために!
ふくしま駅伝
強化選手と一緒に
ジョギング
ウォーキング
を楽しみましょう。

- ▽実施日・場所
左のスケジュール
をご覧ください。

「ジョギング
ウォーキング教室」



教室紹介

- ▽講師
山田 広先生(野球)
松本 優子先生(フットサル)
根本 達也先生(フットサル)

学校帰りにみんなで
元気に運動しよう!
途中からの参加も
もちろんOK
お父さんお母さんも
子供と一緒に是非!

- ▽実施日・場所
左のスケジュールを
ご覧ください。

「野球教室」
「フットサル教室」

野球部

- ◇部長 鈴木 勝則さん
- ◇練習日 毎週火曜日 19:00~21:00
- ◇練習場所 総合グラウンド

バレーボール部

- ◇部長 大和田 敏光さん
- ◇練習日 毎週土曜日 15:00~17:00
- ◇練習場所 中央体育館

フットサル部

- ◇部長 松本 優子さん
- ◇練習日 毎週水曜日 19:00~21:00
毎週土曜日 18:00~20:00
- ◇練習場所 中央体育館

テニス部

- ◇部長 滝本 力さん
- ◇練習日 毎週火曜日 18:30~20:30
毎週水曜日 18:30~20:30
- ◇練習場所 広野町テニスコート

体協への入部基準などは部によって異なりますので当クラブもしくは各部部长までお問い合わせください。

剣道部

- ◇部長 池田 光吉さん
- ◇練習日 隔週火曜日 19:00~21:00
- ◇練習場所 武道館(広野中学校)

空手部

- ◇部長 渡辺 忠義さん
- ◇練習日 毎週月曜日 19:00~21:00
- ◇練習場所 中央体育館

グラウンドゴルフ部

- ◇部長 門馬 貞雄さん
- ◇練習日 各避難先による
- ◇練習場所 各避難先による

パークゴルフ部

- ◇部長 坂本 紀一さん
- ◇練習日 毎週月曜日 毎週木曜日
- ◇練習場所 鮫川パークゴルフ場

平成25年度
団員募集中!!

今年度より空手部も活動を再開します。各部とも部員不足ですのでは非、ご入団ください。



野球部

- ◇部長 大和田 一政さん
- ◇練習日 毎週日曜日 8:30~11:00
- ◇練習場所 総合グラウンド

剣道部

- ◇部長 池田 光吉さん
- ◇練習日 毎週火曜日 毎週金曜日 18:00~20:00
- ◇練習場所 武道館(広野中学校)

空手部

- ◇部長 渡辺 忠義さん
- ◇練習日 毎週水曜日 17:30~19:00
- ◇練習場所 各避難先による

体育協会 野球部
第55回 東日本(一部)
いわき地区大会 優勝



スポーツ少年団 剣道部
第10回 大和田・久保杯争奪
剣道大会 小学生の部 優勝



その他の体育協会・スポーツ少年団の各部においても平成24年度より活動を再開し各大会・競技会において活躍されています。

- ◇監督 堀江 秀作さん
- ◇練習日 毎週水曜日 18:00~20:00
毎週土曜日 10:00~12:00
- ◇練習場所 総合グラウンド

ふくしま駅伝大会を目標に一緒に走りませんか?走るのが得意な方、好きな方大歓迎!年間を通して各マラソン大会への参加も予定しています。

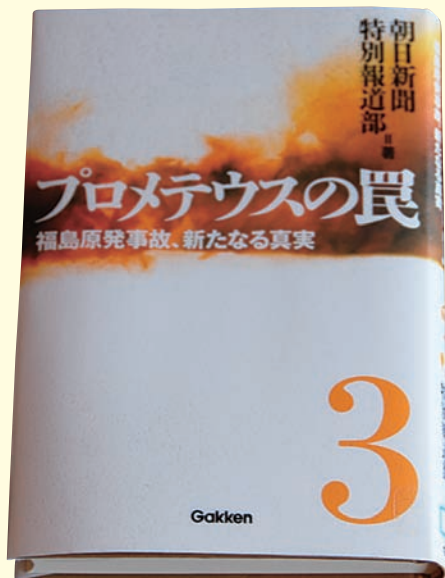


広野みかんクラブ事業
広野町体育協会
広野町スポーツ少年団
ふくしま駅伝「広野町チーム」
についてのお問い合わせは
↓
広野みかんクラブ事務局
Tel : 0240-27-1234
E-Mail : mikan-club@alpha.ocn.ne.jp
〒979-0408 広野町中央台1-1
フェイスブック始めました♪
「広野みかんクラブ」で探してみてください!

図書館だより

『プロメテウスの罫 3』

朝日新聞特別報道部：著



福島原発事故から1年以上が経過したが、未だに16万人が自宅に帰れず、避難生活を余儀なくされている。

一方で原発を存続すべきか、廃炉へと向かうべきなのか、揺れ続ける国と自治体。日本人に原発事故は何をもたらしたのかを検証する。「朝日新聞」連載の第13～第18シリーズまでを単行本化。

『64 (ロクヨン)』

横山 秀夫：著



昭和64年に起きたD県警史上最悪の誘拐殺人事件をめぐる、刑事部と警務部がぶつかり合い、結果として県警は最大の危機に直面する。その狭間に落ちた広報官の三上義信は己の真価を問われる。長編警察小説。

図書室の開室時間の変更について

開室時間は8時30分から
17時15分となります。

4月の休室日のご案内

2日(火)・9日(火)・16日(火)
23日(火)・30日(火)

※ 図書室ではお客様からの本のリクエストを受け付けております。詳しくはスタッフまでお尋ねください。

■問い合わせ 広野町図書室 ☎0240-27-3211
e-mail: info@hirono-library.jp

広野町内ごみ収集カレンダー

4 月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
	可燃	ペットボトル プラスチック	不燃	可燃		
7	8	9	10	11	12	13
	可燃	ペットボトル プラスチック	カン類	可燃	粗大	
14	15	16	17	18	19	20
	可燃	ペットボトル プラスチック	ビン類	可燃		
21	22	23	24	25	26	27
	可燃	ペットボトル プラスチック		可燃		
28	29	30				
		可燃 ペットボトル プラスチック				

5 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
				可燃		
5	6	7	8	9	10	11
		可燃 ペットボトル プラスチック	不燃	可燃		
12	13	14	15	16	17	18
	可燃	ペットボトル プラスチック	カン類	可燃	粗大	
19	20	21	22	23	24	25
	可燃	ペットボトル プラスチック	ビン類	可燃		
26	27	28	29	30	31	
	可燃	ペットボトル プラスチック		可燃		

広野町内でのごみの収集について

4月および5月の広野町内でのごみ収集日は次のとおりです。

ごみステーション周りの汚れが大変目立ちます。ごみを出す場合は「ごみと資源の分け方・出し方」を確認し、指定ゴミ袋に分別して、収集日当日にごみステーションボックス内に出してください。

粗大ごみを出すときは、南部衛生センター【TEL0240-25-4609】へ3日前まで連絡してください。受付時間は、午前10時～午後3時です。広域職員がご自宅まで回収しにお伺いいたします。(有料です。)

また、古紙類については、広野町役場車庫にて随時回収しております。

【指定袋販売店】

- ・島村金物店
- ・渡辺金物店
- ・四倉屋精肉店
- ・堀江商店
- ・片岡米穀店
- ・ふたば農協広野支店
- ・広野薬局
- ・セブンイレブン広野町店
- ・Yショップひろの

除染対策グループで配布しておりますペール缶については、南部衛生センターでは回収を行いませんのでごみステーションには出さないようお願いします。

なお、ペール缶の回収場所の準備が整い次第、広報や回覧でお知らせしますので、ご理解をお願いします。

水道水中における放射性物質のモニタリング結果

検査場所：楡葉小山浄水場

■ 広野町：小滝平浄水場（浅見川左岸）

採水年月日	ヨウ素131	ヨウ素132	セシウム134	セシウム137
2013/2/3	ND	ND	ND	ND
2013/2/5	ND	ND	ND	ND
2013/2/7	ND	ND	ND	ND
2013/2/10	ND	ND	ND	ND
2013/2/12	ND	ND	ND	ND
2013/2/14	ND	ND	ND	ND
2013/2/17	ND	ND	ND	ND
2013/2/19	ND	ND	ND	ND
2013/2/21	ND	ND	ND	ND
2013/2/24	ND	ND	ND	ND
2013/2/26	ND	ND	ND	ND
2013/2/28	ND	ND	ND	ND

■ 楡葉町：小山浄水場（木戸川）

採水年月日	ヨウ素131	ヨウ素132	セシウム134	セシウム137
2013/2/3	ND	ND	ND	ND
2013/2/5	ND	ND	ND	ND
2013/2/7	ND	ND	ND	ND
2013/2/10	ND	ND	ND	ND
2013/2/12	ND	ND	ND	ND
2013/2/14	ND	ND	ND	ND
2013/2/17	ND	ND	ND	ND
2013/2/19	ND	ND	ND	ND
2013/2/21	ND	ND	ND	ND
2013/2/24	ND	ND	ND	ND
2013/2/26	ND	ND	ND	ND
2013/2/28	ND	ND	ND	ND

※検出下限値：放射性ヨウ素・放射性セシウムに関し、1 Bq/kg

※2013年2月28日時点で**全て検出下限値未満(ND)**です。

※現在、広野町内の生活用水は小滝平浄水場のみからの給水となっております。

《参考》検査日現在の目標値

(単位:Bq/kg)

	ヨウ素131	ヨウ素132	セシウム134	セシウム137
食品衛生法の規定に基づく新たな基準による目標値	-	-	10	

※これまで暫定規制値が設定されていた放射性ヨウ素については、半減期が短く、国に平成23年7月15日以降の検出報告がないことから、規制の対象から除外されました。

問い合わせ 双葉地方水道企業団 災害対策本部

〒970-8015 福島県いわき市好間町川中子字落合96-2 夏井川河川防災センター内
 ☎0246-25-4820 (代表) ☎0246-21-9712 E-mail : soumu@f-mizu.jp

平成25年度 水道修理当番表

【緊急時連絡先】 双葉地方水道企業団災害対策本部 電話：0246-25-5315 (平日8:30~17:15)
 090-9635-3044 (休日・夜間)

		平成25年4月	平成25年5月
北陽管工(有)	☎0240-27-3419	8日~14日・29日~30日	3日・6日~12日・27日~31日
(有)山忠設備工業	☎0246-21-1022	1日~7日・22日~28日	2日・5日・20日~26日
(有)吉田鉄工所	☎0240-27-3241	15日~21日	1日・4日・13日~19日

広野町内空間線量モニタリングデータ

測定：文部科学省リアルタイム
線量測定システムおよび役場

測定日	2/12	2/18	2/26	3/4	3/11	備考
測定データ 測定所在地	測定日 天候					
	晴れ 曇り 晴れ 晴れ 晴れ					
	測定日 風向					
	西1m/s 西南西2m/s 西1m/s 東1m/s 北西2m/s					
調査線量 (単位: $\mu\text{Sv/h}$)						
正木内地区集会所	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	除染済
折木字館地内	0.21	0.20	0.20	0.20	0.20	除染済
折木地区集会所	0.18	0.16	0.18	0.17	0.17	除染済
東下地区集会所	0.17	0.17	0.17	0.17	0.17	除染済
亀ヶ崎地区集会所	0.16	0.16	0.19	0.17	0.18	除染済
南沢地区集会所	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	除染済
桜田地区集会所	0.19	0.18	0.18	0.20	0.18	除染済
浅見生活改善センター	0.15	0.14	0.14	0.15	0.14	除染済
長畑地区集会所	0.19	0.19	0.20	0.21	0.21	除染済
小松地区集会所	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	除染済
箒平地区集会所	0.15	0.15	0.16	0.16	0.15	除染済
下浅見川地区集会所	0.11	0.11	0.11	0.11	0.11	除染済
築地地区集会所	0.20	0.22	0.21	0.21	0.21	除染済
浜田地区集会所	0.12	0.12	0.12	0.13	0.12	除染済
下北迫地区集会所	0.14	0.14	0.14	0.14	0.14	除染済
上北迫地区集会所	0.18	0.18	0.18	0.18	0.18	除染済
田の神地区集会所	0.21	0.21	0.21	0.21	0.20	除染済
二本椏地区集会所	0.20	0.21	0.20	0.20	0.20	除染済
苗代替地区集会所	0.19	0.21	0.20	0.19	0.21	除染済
広野町公民館	0.26	0.25	0.24	0.23	0.26	除染済
広洋台地区集会所	0.20	0.20	0.18	0.20	0.20	除染済
二ツ沼総合公園	0.22	0.21	0.21	0.22	0.21	除染中
仮置き場	0.25	0.22	0.24	0.24	0.25	
広野町役場	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	除染済
桜田住宅	0.21	0.20	0.19	0.20	0.20	除染済
広野幼稚園	0.14	0.13	0.12	0.13	0.13	除染済
広野小学校	0.11	0.13	0.13	0.12	0.13	除染済
広野中学校	0.10	0.11	0.11	0.11	0.10	除染済
広野町保育所	0.13	0.15	0.13	0.14	0.14	除染済
広野児童館	0.17	0.17	0.17	0.16	0.17	除染済
のびっこらんど広野	0.22	0.19	0.20	0.20	0.20	除染済
西の沢ため池駐車場	0.15	0.15	0.15	0.15	0.15	除染済
広野町老人福祉センター	0.15	0.14	0.14	0.15	0.14	除染済
広野町老人サービス(広桜荘)	0.22	0.22	0.21	0.22	0.22	除染済

※観測日の、天候・風向については役場を基準とする。

人口と世帯数 (住民基本台帳人口による)

平成24年7月9日の住民基本台帳法の改正により外国人住民についても集計しています。

町内へ戻られた方は必ず役場に届出をしてください。

● 町のすがた ●

世帯数 1,914世帯
総人口 5,232人
(男) 2,604人
(女) 2,628人

● 人のうごき ●

転入 13人
転出 16人
出生 1人
死亡 2人

● 現居住者数 ●

町内居住者数 825人
町内居住世帯数 469世帯

平成25年3月27日現在
(現居住者数は届出をされた方の数です。)

平成25年2月末日現在

平成24年度復興祈念集会在3月11日、中学校体育館で行われました。
生徒を代表してあいさつをした生徒会長 根本千奈津さんの言葉をここに掲載します。



震災から2年

平成25年度前期生徒会 会長 根本 千奈津

3月11日の東日本大震災から、今日でちょうど2年が経ちました。この2年間は、私に大きな変化をもたらしました。

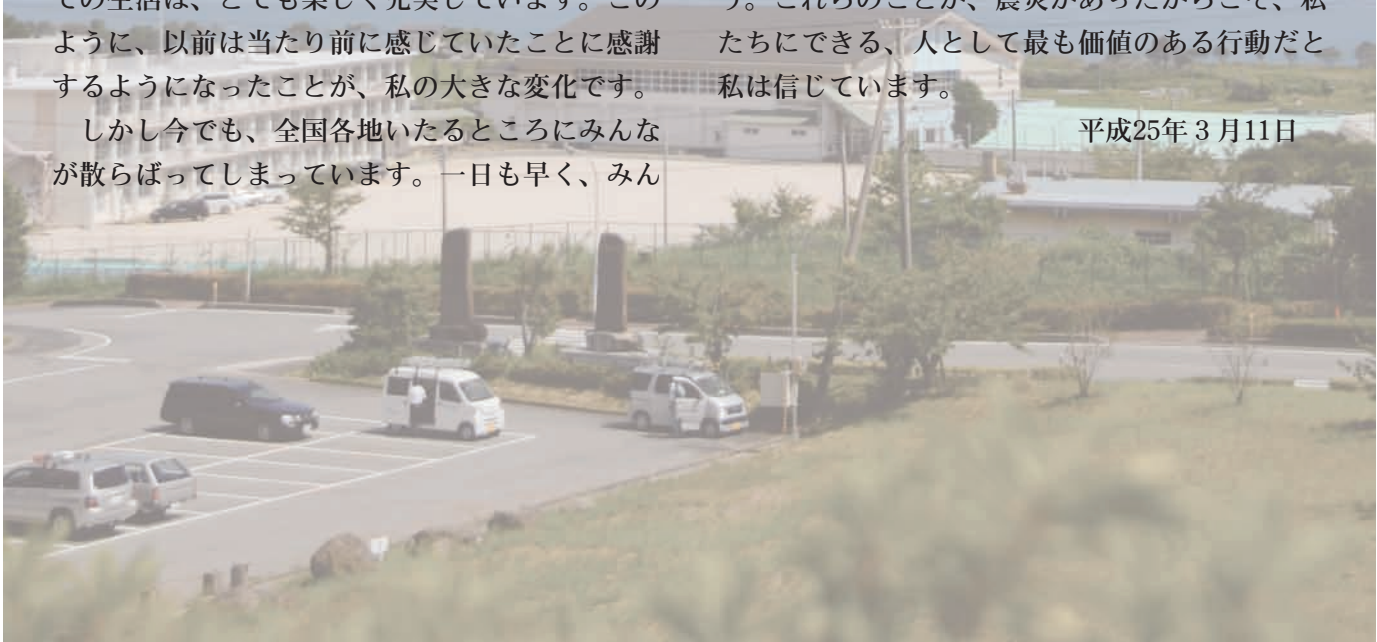
震災の日、私は小学6年生でした。原子力発電所の事故も重なり、私たち家族は千葉に避難しました。その後、いわき市に戻り、まったく知らない人しかいない中学校に通学することになりました。多くの皆さんも同じような状況だったのではないのでしょうか。そこでの生活は、分からないことばかりで、いつも大きな不安を抱えていました。今、こうして小さいころから一緒にいたみんなと生活できることを、とても嬉しく思います。そして、たくさんの方々に感謝しています。ここでの生活は、とても楽しく充実しています。このように、以前は当たり前感じていたことに感謝するようになったことが、私の大きな変化です。

しかし今でも、全国各地いたるところにみんなが散らばってしまっています。一日も早く、みんな

に帰ってきてほしいです。そして、広野の町に、前のような明るさや活気が戻ってくることを願っています。私は、この広野中学校からできることを精いっぱいしていきたいと思います。みんなで協力すれば、広野町の復興も一段と早く進むことでしょう。

これから、これまで復興に支援していただいた皆様への感謝を忘れず、私は日々を大切に過ごしていきたいです。そして、みんなでいつの日か恩返しができるよう、今は自分たちができることに、全力で取り組んでいきましょう。さらに、震災の記憶をこれからもずっと忘れることなく、私たちが経験したことを後世に伝えていきましょう。これらのことが、震災があったからこそ、私たちにできる、人として最も価値のある行動だと私は信じています。

平成25年3月11日



Hirono Town Public Information



編集・発行/広野町役場総務課企画グループ
☎(0240)27-2114
ホームページ <http://www.town.hirono.fukushima.jp>
Eメール kikaku@town.hirono.fukushima.jp

●広野町役場
福島県双葉郡広野町大字下北迫字苗代替35
☎0240-27-2111(代)